

学習課題（中学校2年生）



【社会】

＜学習内容＞「九州地方、中国・四国地方の特色や課題をとらえよう」

○九州地方には、どのような自然環境の特色が見られるのでしょうか。また、中国・四国地方には、どのような人口分布の特色とその対応が見られるのでしょうか。調べたり考えたりしたことを、取組シートなどにまとめてみよう。

＜取り組み方＞

- (1) 鹿児島の人々が、桜島とともに暮らすうえで工夫していることは、どんなことでしょうか。
- (2) 九州地方では、過去の反省から、人々がどのように環境に関わり、環境保全を進めているのでしょうか。
- (3) 中国・四国地方において、人口が集中している地域と減少している地域の分布には、どのような特徴があるのでしょうか。
- (4) 人口が減少している地域の課題と対策の工夫は、それぞれどのようなものがあるのでしょうか。

＜学習のヒント＞

- (1) 教科書 P166～167 を中心に、火山があることでの対策と、火山があることでの恩恵に分けて整理してみましょう。また、シラス台地を利用するうえでの工夫も、農業とその他に分けてまとめてみましょう。
- (2) 工業の発展とともに深刻な環境問題に悩まされた頃、国や企業と市民はそれぞれどのような主張をしていたか考えてみましょう。また、現在はその反省を受け、工業や観光業を発展させる際にどのようなことに気をつけているのか、調べてまとめてみましょう。
- (3) 教科書 P174 の資料³を見て、中国・四国地方の人口分布の特徴をつかみましょう。そのうえで、教科書 P175 の資料⁴を参考に、地形の特徴と人口分布の特徴を関連付けてみましょう。その特徴が全国にも当てはまっているか、地図帳 P139～140 で日本の地形を確認しながら確かめてみましょう。
- (4) 多くの視察者が来る上勝町^{かみかつちょう}の「つまもの」ビジネスを例に、人口が減少している地域が抱える課題とその対策例を考えてみましょう。また、交通の発達に伴ってもたらされた、人口が減少している地域にとってのメリットとデメリットを、四国を例に考えてみましょう。